

やまぎん アジアニュース

●釜山支店Tel010-82-51-462-3281 ●青島支店Tel010-86-532-85766222 ●大連支店Tel010-86-411-83705288
●香港駐在員事務所Tel010-852-2521-7194



【大連支店】

「大連において今秋開催予定の展示会や商談会について」

山口銀行大連支店では、大連市人民政府や地方自治体などの公的機関のほか日本の地方銀行・関連機関と連携し、様々な展示会や商談会の企画・支援を行うことで、中国進出や中国国内での販路拡大を検討している企業へのサポートを積極的に行っています。

今回は大連で今秋開催予定の「大連日本商品展覧会」と「大連－地方銀行合同ビジネス商談会」について紹介いたします。

1. 大連日本商品展覧会（主催：中国国際貿易促進委員会、大連市人民政府）

2015年9月25日（金）から27日（日）までの3日間、大連世界博覧広場で中国唯一の日本商品のみが展示される国際総合展覧会として、「第7回大連日本商品展覧会」が開催されます。

本展覧会は中国国内で日本の商品を販売したい日系企業が、日本商品に特化した展示販売を行い、来場者の皆様へジャパンプランドの良さをアピールするものです。

昨年の展覧会では、日本の24都道府県から155社・団体が参加し141ブースの出展があり、3,000点余りの日本商品が展示されました。中国国内から約10,000人が来場し、日用品、食品・農産品、電子・医療、建築材料、観光PR、文化教育、伝統工芸など20余りの分野で即売会やマッチングなどの商談を行い、来場者及び出展企業の満足度が非常に高い展覧会となりました。

この展覧会も今回で7回目の開催となり、数多くの日本企業が参加するため、中国全土からの注目度が高まってきています。今回は北京、天津、内蒙古自治区、青島、瀋陽など11都市から各都市の企業や専門バイヤーが本展覧会に参加する予定です。また中国国際貿易促進委員会大連市分会では特別チームを設け、強力に参加バイヤーを募集することになっています。

前回は山口県・福岡県・広島県から4社の参加があり、大連支店はお取引先のビジネスマッチングをサポートしました。

2. 大連－地方銀行ビジネス商談会（主催：大連市人民政府、山口フィナンシャルグループ、伊予銀行、京都銀行、山陰合同銀行、七十七銀行、静岡銀行、十六銀行、千葉銀

行、八十二銀行、広島銀行、ふくおかフィナンシャルグループ、北洋銀行、北陸銀行) 2015年11月20日(金)に大連市人民政府及び地方銀行13社(17行)の主催による「2015大連-地方銀行合同ビジネス商談会」が大連フラマホテルで開催されます。本商談会は今回で6回目の開催となります。中国ビジネスに関心を持ち、中国国内にパートナーを求めたり、自社製品を中国市場で販売したい日本企業が一堂に会し、日中経済交流を通じて新たなビジネスチャンスの創出や交流を図る事を目的としています。大連市政府対外貿易経済合作局、大連市中日経済合作交流協会等政府関係機関や現地の中国系銀行(中国銀行、交通銀行、大連銀行)の協力により、中国系企業の紹介や日中間のビジネスマッチングを通じて、取引先の中国投資や部材調達・販路拡大など中国国内における多様なニーズのサポートを行います。商談会は会場に130セットの商談デスクを設置し、1社あたり30分の制限時間で午前9時から午後4時まで商談を行います。

昨年度の本商談会は中国国内への販売、中国系企業からの仕入等を求める日本側出展企業130社に対し、中国系企業200社以上が商談会に参加しました。商談件数は1,625件と2013年度商談件数900件を大きく上回り過去最高になりました。ニーズを探ろうとする日中企業双方の関心の高さは、年々大きくなっていると感じています。

出展企業の内訳は製造業が全体の70%程度を占めていますが、近年では食品関連業や物流業、サービス業、貿易商社など多様な業種が出展する傾向にあります。また従前は中国で部材調達を図ろうとする日系企業の参加が多くありましたが、最近では中国で商品を買りたい、サービスを提供したい日系企業の割合が大きく増えてきました。

近年の急激な人民元高・円安や中国現地での購買力向上を背景に日系現地法人は、日本への製品輸出から中国国内への販売強化にビジネスモデルの変更を迫られています。しかし中国国内で中国系ローカル企業との販売チャンネルを作るのは簡単ではありません。前回に続き大連市人民政府等関係機関や地元中国系銀行等の紹介で、数多くの中国系企業が今回の商談会に参加する予定で、昨年度を超える商談件数が期待されています。

そのほかでは、「第9回中国東北地区緑色食品博覧会」が2015年9月11日(金)~14日(月)に、「2015年大連国際輸入商品展覧会」が2015年10月8日(木)~12日(月)に、同じく大連星海会展センターで開催されます。この博覧会の実質的な運営主体は中国最大の小売業グループである「大商集団」で、中国各地の大商集団のバイヤーが一堂に会するといわれています。

最後に以前紹介し、先日開催された「日本商品大連地区巡回展」と「MA-TSU-RI(日本式お祭り)」について報告します。「日本商品大連地区巡回展」は日本企業や日本商品の大連進出を促進し経済交流を活発にしようと企画された大型イベントとして、6月13日(土)から6月21日(日)の9日間、大連西崗区のオリンピック広場(オリンピック広場)で開催されました。開催初日には大連留学生社団が主催したイベントの「MA-TSU-RI」も同時開催され、中国人による浴衣美人コンテストや盆踊りなど日本の夏祭りを彷彿させるものとなりました。当日は天候にも恵まれ約8万人、9日間の期間全体では延べ50万人の来場(主催者発表)があり、大盛況となりました。

会場は主に「日本料理展示区」「日本商品展示販売区」「健康飲料展示区」「文化演技区」の4つの区に分かれ、「日本商品大連地区巡回展」「MA-T S U-R I」が同時開催された初日は特に盛況で、お好み焼きやたこ焼きが並ぶ日本料理展示区ではどのブースも忙しく、行列が絶えないブースも有るほどの盛況ぶりでした。また日本の食品や調味料、化粧品、日用品などを扱う日本商品展示販売区でも午前中で商品が売り切れてしまうブースもあるほどで、どのブースにも活気が有り、日本商品や日本文化に対する中国人客の関心の高さが感じられました。

最近大連では日本商品の展示会やイベントが非常に多く開催されており、中国へ日本商品を販売したい日本企業と、日本商品を購入したい中国人・企業が結びつく有益な場としても期待されています。

今後開催予定の「大連日本商品展覧会」「大連一地方銀行ビジネス商談会」以外にも大連では定期的に展示会やイベントが開催されています。中国への進出を検討しているものの、方法や具体的な対応にお悩みの方は、一度大連で開催されるイベントに参加されてみてはいかがでしょうか？山口銀行大連支店はこれからも関連諸機関等との繋がりを活かし、中国へ進出を検討されている企業や各地域のみなさんのお役にたてるよう引き続きサポートや情報発信を行ってまいります。

以 上